仕様書番号：第　　１３２　　号
作成年月日：令和５年１１月６日

２１１号建物他シャワー室等改修工事

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１／１６
種別	表紙	縮尺	NonSca (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

工　事　仕　様　書

１ 工事件名：　２１１号建物他シャワー室等改修工事
２ 工事場所：　東京都練馬区大泉学園町　陸上自衛隊朝霞駐屯地
３ 工事概要：　シャワー室、便所改修　一式、
４ 工事期間：　契約日～令和６年３月２９日（金）

５ 一般事項：　本工事は本特記仕様書によるほか国土交通省制定「公共建築工事標準仕様書」(現行版)による。（以下標準仕様書という。）標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それら関係法令等（条例含む）に抵触する場合には、関係法令等の遵守の規定を優先する。

一　般　共　通　事　項

	項　目	細　部
共通事項	１ 協議	・本特記仕様書及び図面に疑義が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。
	２ 軽微な変更	・現場の納まり等により軽微な変更の必要性が生じたときは、監督官と調整し、その指示に従うこと。ただし、請負金額・工期等の変更は行わないものとする。
	３ 施工計画書及び施工図	・施工の確認を行う段階及び施工の具体的な計画を定めた総合施工計画書を当該工事の施工に先立ち作成し、監督官に提出する。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでない。 ・施工図等を当該工事の施工に先立ち作成し監督官の承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでない。
	４ 現場管理	・受注者は現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い、防災に努めること。また、危険性のある場所には危険標示等の処置を行なうこと。
	５ 施工条件	・施工時間は、平日０８３０～１７１５までとする。ただし、設計図書に定めのある場合、あらかじめ監督官に承認を受けた場合は、この限りではない。
	６ 施工中の安全確保	・工事実施に関して、隊員及び部外者等に障害等を与えた場合、又は施設等に損害を与えた場合は受注者の責任において復旧及び補償すること。
	７ 発生材	・受注者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）その他関係法令等を遵守して建築副産物の適正な処理をし、その結果をマニフェスト等（Ａ、Ｂ２、Ｄ、Ｅ票）の写しを工期内に提出する他、再生資源の活用を図らなければならない。また、金属類の有価物発生材は監督官の指示する場所に集積すること。
共通事項	８ 後片付け	・工事実施期間中は、工事現場の後片付け及び清掃を行い常に整理整頓に努めること。
	９ 環境への配慮	・国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）に基づき、環境負荷低減できる材料の選定に努める。 ・使用する材料は、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮しかつ、石綿を含まないものとする。
	10 材料の品質等	・使用材料は仮設材を除き全て新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用すること。 ・本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ又はＪＡＳマーク表示のない材料を使用する場合は、あらかじめ監督官に品質証明となる資料を提出して承諾を受けるものとする。また、同等品を使用する場合は監督官の承諾を受けること。
	11 工事写真	・工事写真は、施工前・施工中・施工後及び施工後隠蔽となる箇所主要な工事段階の工事状況・使用材料・その他監督官の指示するものを国土交通省大臣官房営繕部「営繕工事写真撮影要領」を参考に整理し、1部を提出するものとする。
	12 書類手続	・本工事に必要な申請及び提出書類は官側の示す規格様式で作成し提出すること。
	13 立入	・受注者は、工事入門に際し駐屯地の規則及び監督官の指示を厳守するものとし、指定された場所以外への立入りを禁止する。 ・本工事において、外国人建設就労者を工事に従事させる場合は官側により指示された書類を従事開始予定の３週間前までに提出の上、官側の承認を得た後に工事に従事させること。
	14 秘密厳守	・本工事実施によって知り得た内容に関して監督官の許可無く漏洩してはならない。 ・本仕様書等は、工事関係者以外の複製を禁ずる。
	15 電気､水の使用	・工事に使用する電気及び水等は受注者にて準備すること。 やむを得なく官側の施設を使用する場合は有償とし、受注業者の負担によりメーターを設置する。その場合の支払い方法は別に示す。

６　特記事項

特　記　事　項

項目	細　部
仮設工事	足場等の設置に関しては労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令に基づき、適切な材料、構造とし、適切な保守管理を実施すること。

次ページへ続く

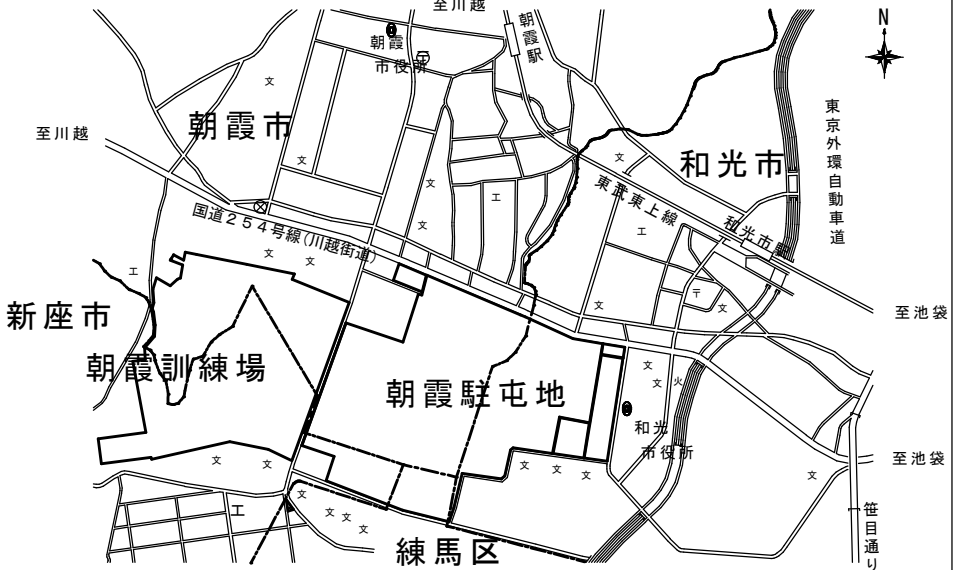
工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	２／１６
種別	仕様書	縮尺	－ (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

前ページから続き

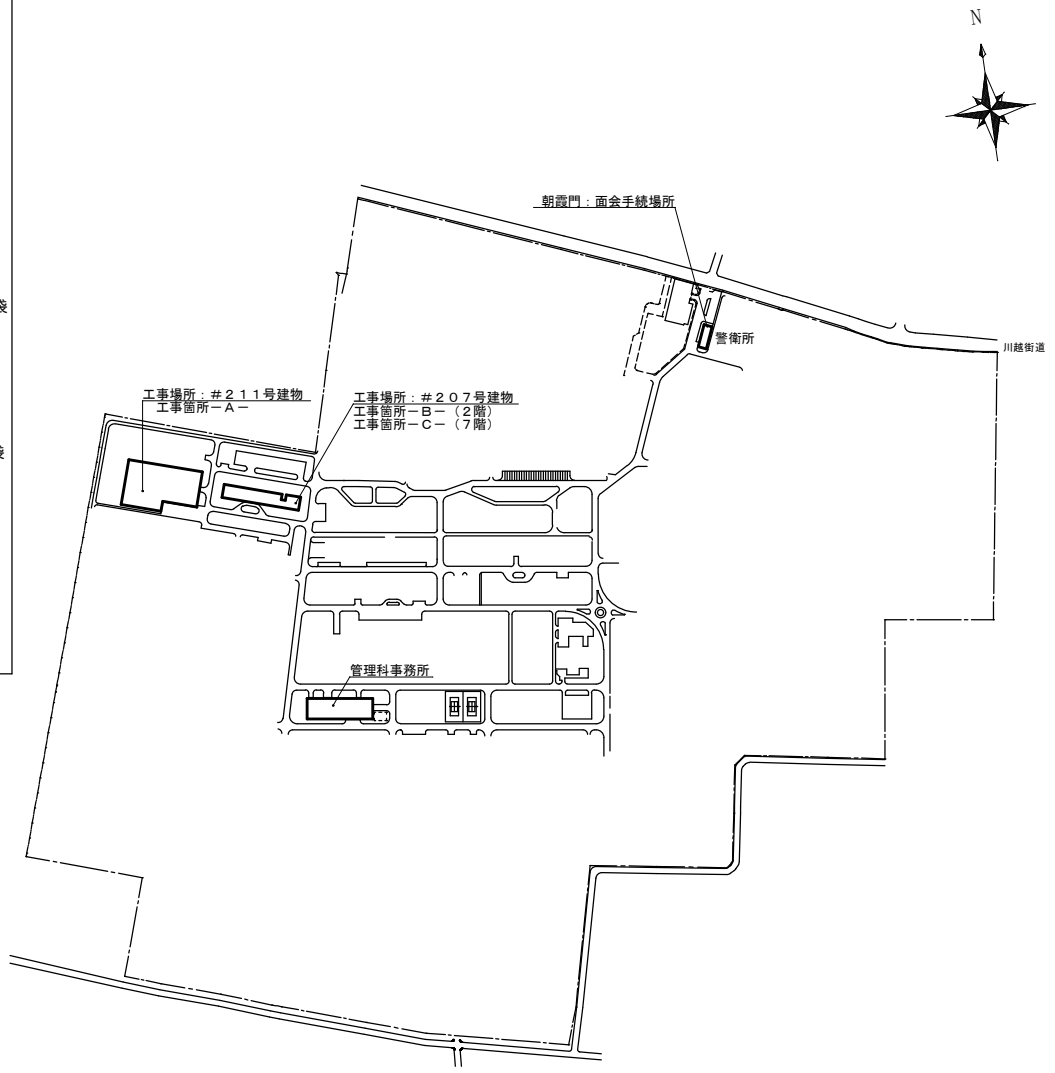
	工事現場周辺は、安易に立入りしないよう措置を講じること。 粉塵等が飛散しないよう措置を講じること。
内装工事	ビニル床シートは、JIS A 5705とし厚さは2㎜とする。 ビニル床シート用接着剤は、JIS A 5536とし、ホルムアルデヒドの放散量は、Ｆ☆☆☆☆とする。 壁及び天井に使用するボード類は、JIS規格品とする。 ビニル幅木は、厚さ1.5㎜、高さ100㎜とする。
塗装工事	使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量は、Ｆ☆☆☆☆とする。 合成樹脂エマルションペイント塗りはＢ種とする。 塗装下地調整は、ＲＢ種とする。
建具工事	建具は、全て承認図を作成し、監督官の承認を得ること。
ユニット工事	トイレブース及びシャワーブースは、全て承認図を作成し、監督官の承認を得ること。
金属工事	使用する軽量鉄骨壁下地材は、JIS A 6517による。 スタッドの高さによる区分に応じた種類とする。
撤去工事	周囲の安全を十分に確保した状態で行うこと。
(電気設備工事)	
配線工事	使用する電線は、ＥＭ－ＥＥＦ及びＥＭ－ＩＥとし、JIS規格品とする。
配管工事	使用する電線管類は、ＪＩＳ規格品とする。 一種金属製線ぴＡ型とする。
電力設備工事	照明器具は、すべてＬＥＤとし、ＪＩＳ規格品とする。 接地はＤ種とし、接地抵抗試験結果表を提出すること。
消防設備工事	関係法令及び条例に基づく各種届出を作成し、所轄消防署に届け出るとともに、監督官へ提出すること。
撤去工事	周囲の安全を十分に確保した状態で行うこと。
(機械設備工事)	
配管工事	使用する配管は、ＪＩＳ規格品とする。 異種管接続は、これに見合った接手とすること。 配管の施工に先立ち、事前調査を十分に行い、既設設備との関連事項を詳細に検討し、勾配、接続位置等を考慮してその他への影響を及ばさないよう施工すること。 既設配管の撤去範囲において、その位置で不具合が生じた場合又は接続が不可能若しくは危険と判断される場合は、監督官との協議による。 配管を切断する場合は、火を使用しない工法又は工具を使用し、切断後、水質汚染に十分注意すること。なお切断する際は、切断部の断面が変形しないよう管軸芯に対して直角に切断し、その切り口は平滑に仕上げること。 接合する前に、切りくず、ごみ等を十分除去し、管の内部に異物のないことを確かめてから接合すること。 新設する配管の支持等は、吊り金物による吊り支持とする。 断水作業が必要な場合は、監督職員と予定する２週前までに日程調整の上実施するものとする。

保温工事	使用する保温材は、ＪＩＳ規格品としホルムアルデヒド放散量はＦ☆☆☆☆とする。 保温は、給水・排水管（天井内）をＣ・(イ)・Ⅶ、（暗渠内）をd・(ハ)・Ⅶをとし、給湯管（天井内）をC2・(イ)・Ⅰ、（暗渠内）をd・(イ)・Ⅰとする。
衛生器具	製品は、メーカーが示すものによるほか、技術的当然必要なものを含む。 製品の色は監督官と協議し決定するものとし、標準色とする。
撤去工事	周囲の安全を十分に確保した状態で行うこと。
(施工条件)	本工事における建物は、全て隊員等が勤務している状態での工事となる。 騒音・振動の出る作業は、事前に監督官と調整し、承諾を得た後、工事を行うこと。 各建物の停電、断水及び騒音粉塵を伴う撤去作業は、原則土日に実施すること。 工事期間中は、官側の行事等が優先される。 配管工事により、上下階の便所等の使用が出来なくなる場合は、最小限の時間と日程とし、監督官と事前に協議を行うこと。
(その他)	本仕様書に掲載している製品は参考品とし、現場の収まりにより、同等品以上のものを可とする。
(提出書類)	提出書類は、下記を基準とし、その他監督官が指示した書類は、遅滞なく提出すること。 ・施工計画書（総合）　３部（様式随意） ・着工届　　３部（様式指定） ・現場代理人届　３部（様式指定） ・工事工程表　３部（様式指定） ・工事日誌　都度１部（様式随意） ・工事打合せ簿　都度１部（様式指定） ・発生材調書　３部（様式指定） ・竣工届　３部（様式指定）

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	３／１６
種別	仕様書	縮尺	－ (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

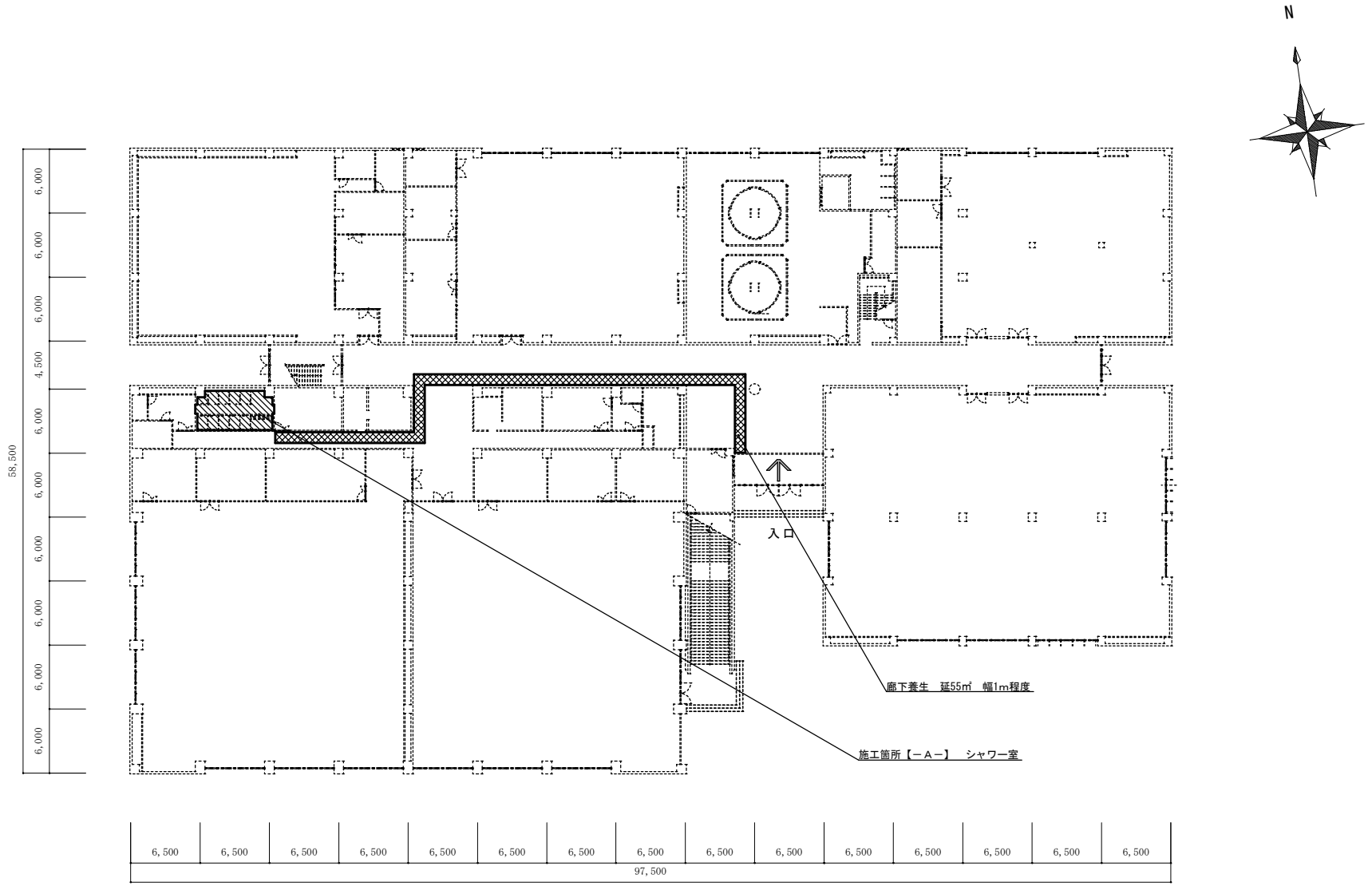


案　内　図　　NO　SCALE



駐屯地配置図　　NO　SCALE

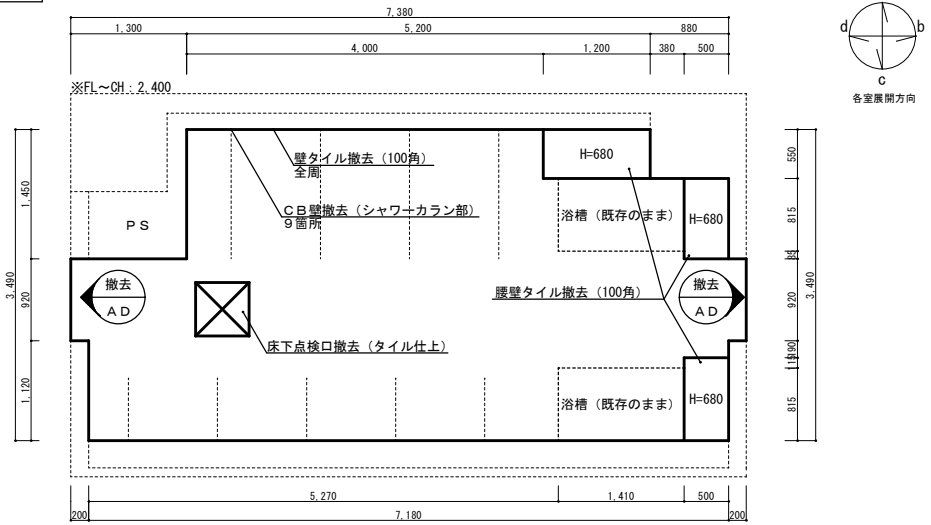
工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	４／１６
種別	案内図　駐屯地配置図	縮尺	NonSca (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			



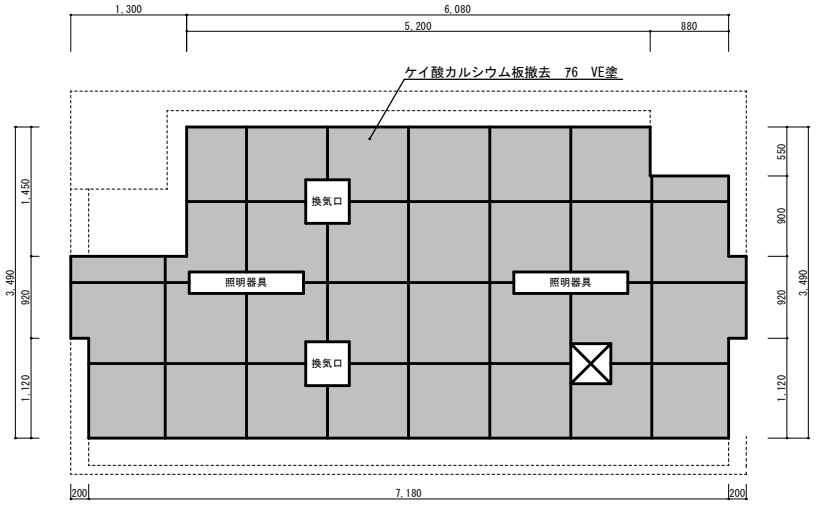
＃２１１号－１階平面図　1:400

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	５／１６
種別	２１１号建物１階平面図	縮尺	1:400 (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

改修前　【工事箇所－Ａ－】

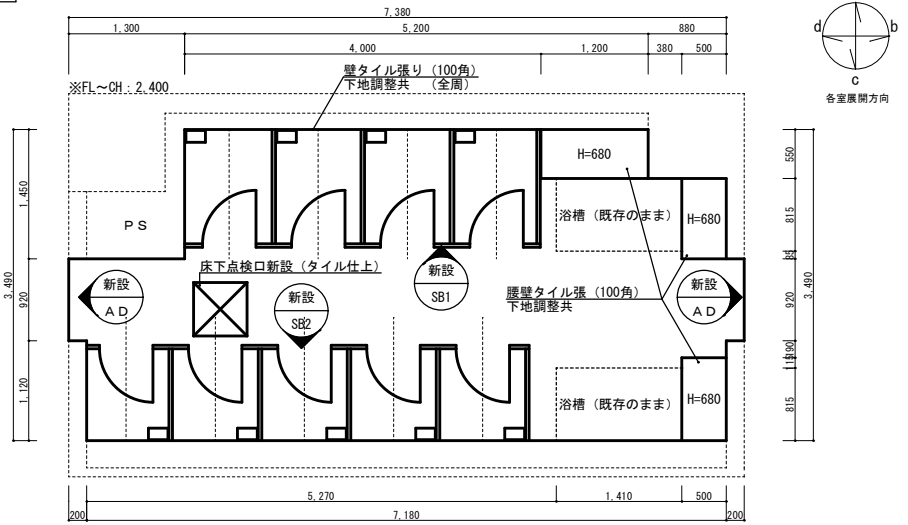


標準撤去平面図　S=1:60

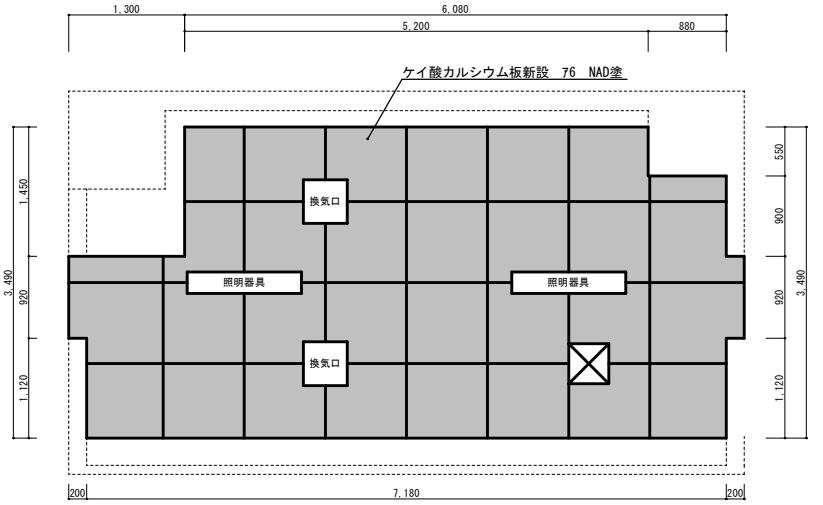


標準撤去天井伏図　S=1:60

改修後　【工事箇所－Ａ－】



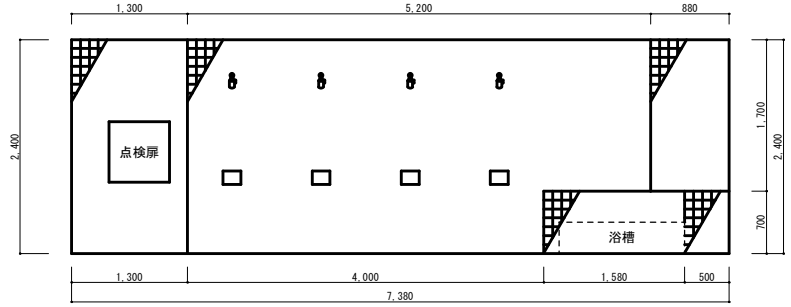
標準改修平面図　S=1:60



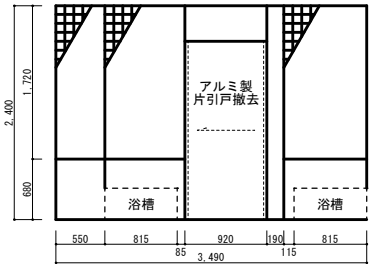
標準改修天井伏図　S=1:60

工事名	２１１号建物シャワー室改修工事	図面番号	６／１６
種別	平面図・天井伏図	縮尺	1:60 (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

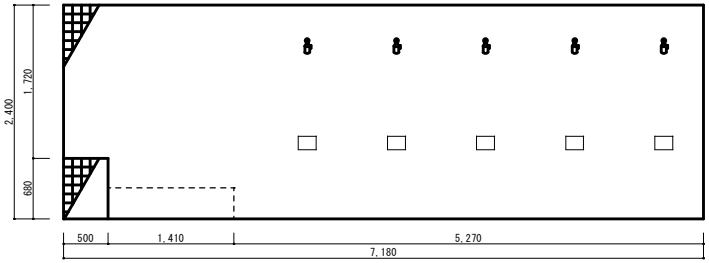
改修前　【工事箇所－Ａ－】



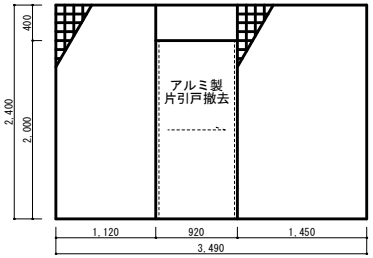
既存標準ａ面展開図　S=1:60



既存標準ｂ面展開図　S=1:60

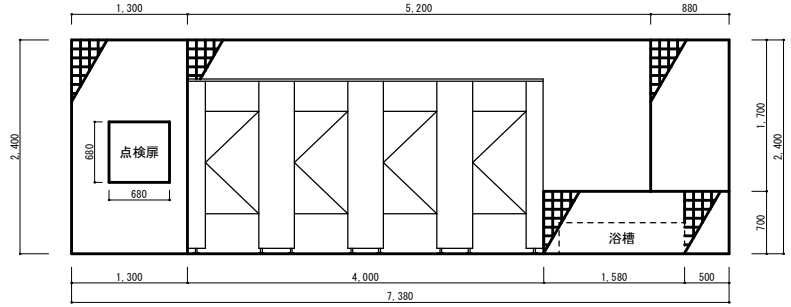


既存標準ｃ面展開図　S=1:60

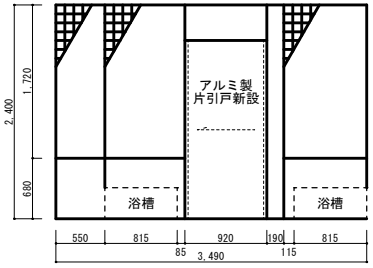


既存標準ｄ面展開図　S=1:60

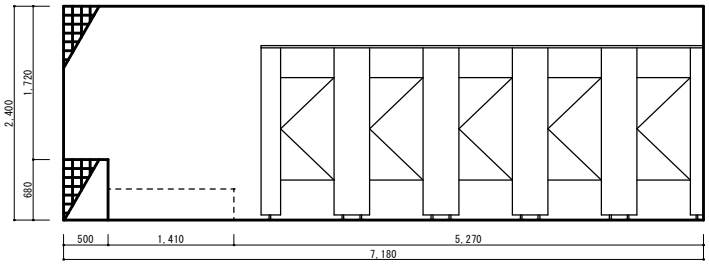
改修後　【工事箇所－Ａ－】



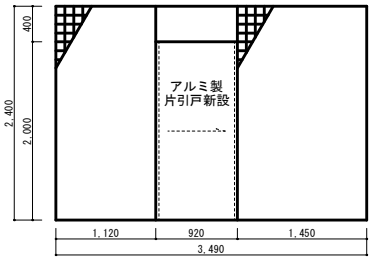
改修標準ａ面展開図　S=1:60



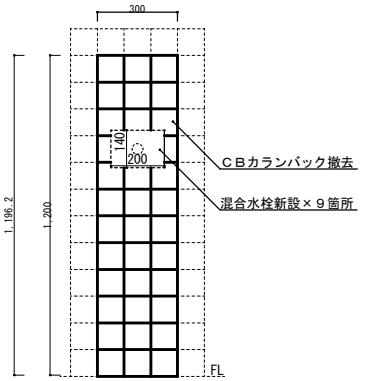
改修標準ｂ面展開図　S=1:60



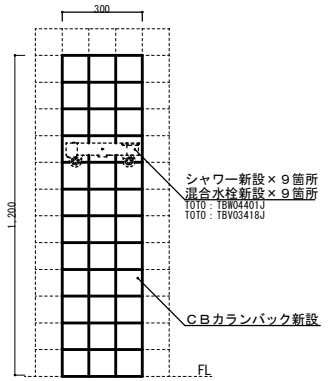
改修標準ｃ面展開図　S=1:60



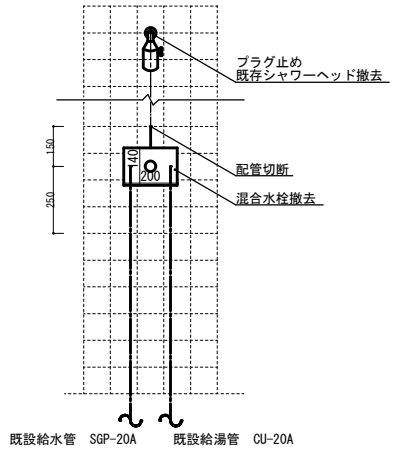
改修標準ｄ面展開図　S=1:60



カラン廻り標準撤去詳細図　S=1:10



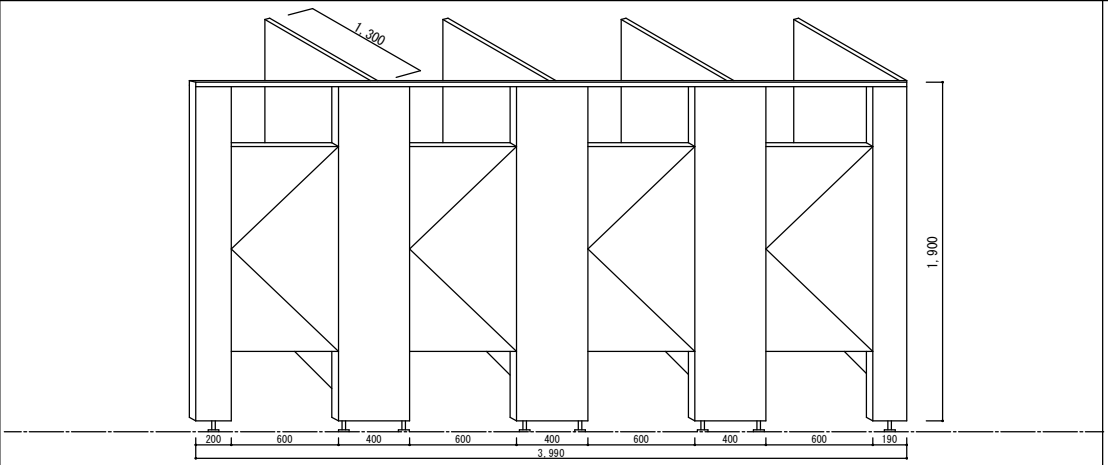
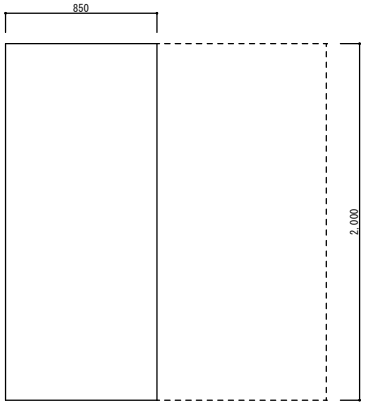
カラン廻り標準改修詳細図　S=1:10

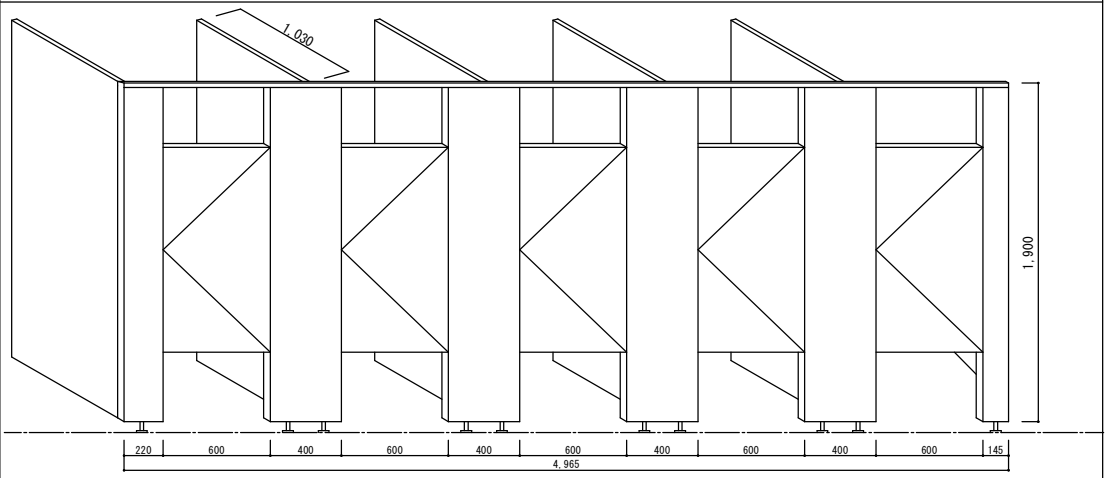


標準撤去詳細図　S=1:10

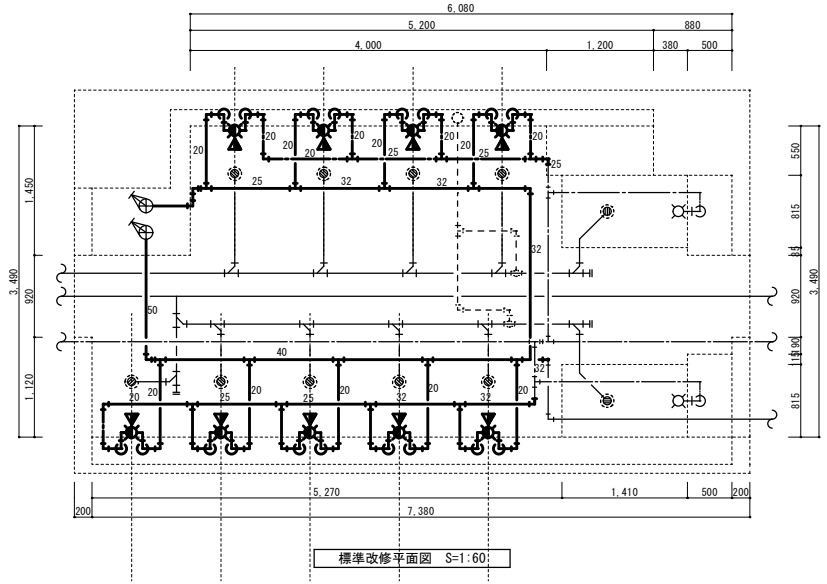
※注：掲載品番は参考品番であり、製品を指定するものではなく現場の収まりにより、同等品以上のものを可とする。

工事名	２１１号建物シャワー室改修工事	図面番号	７／１６
種別	展開図・詳細図	縮尺	図示（元図A3）
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

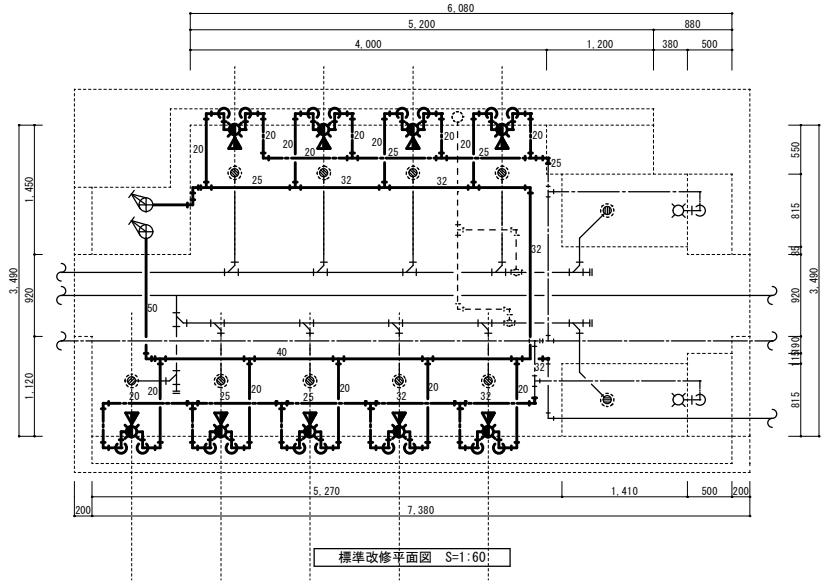
記号・名称	新設 SB1　シャワーブース	撤去 AD　新設 AD	アルミ製片引き戸
位　置	＃２１１　１階　男子シャワー室		
形状及び寸法			
数量　枠見込	１カ所　建具見込：４０	２カ所	建具見込：４０
材質及び仕上	表面材・小口：メラミン樹脂化粧板　心材：発泡ポリプロピレン		
建具金物その他	メラニン製ドア、スライドロック、カーテンレール（SUS）、グレビティーヒンジ、その他メーカー指定品	型板ガラス　74 SUS12ﾚｰﾙ、戸車×2（50φ）、舟底引手（SUS　L=150）、ストッパー（戸当りゴム付）	

記号・名称	新設 SB2　シャワーブース
位　置	＃２１１　１階　男子シャワー室
形状及び寸法	
数量　枠見込	１カ所　建具見込：４０
材質及び仕上	表面材・小口：メラミン樹脂化粧板　心材：発泡ポリプロピレン
建具金物その他	メラニン製ドア、スライドロック、カーテンレール（SUS）、グレビティーヒンジ、その他メーカー指定品

工 事 名	２１１号建物シャワー室改修工事	図面番号	８／１６
種　別	建具表	縮　尺	図示 （元図A3）
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			



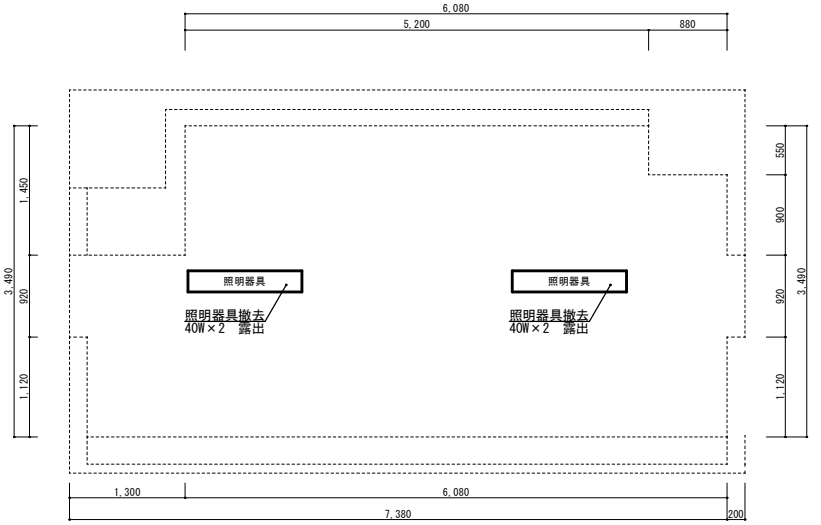
標準改修平面図　S=1:60



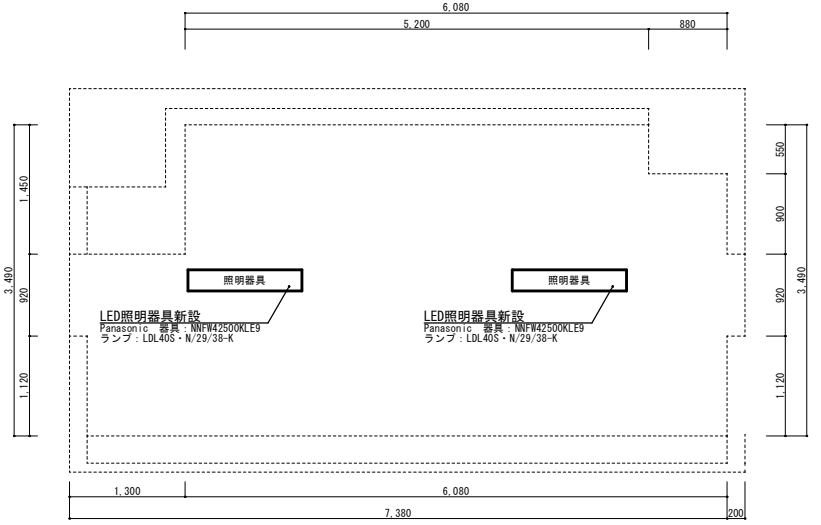
標準改修平面図　S=1:60

※配管継手類・保温材の撤去・新設を含む。
※配線・配管の数量は参考数値とする

名　称	20A	25A	32A	40A	50A	保温種別	厚種別
給水管：水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA）	15m	4m	2m			ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ	Ⅶ
給湯管：銅管（撤去）、一般ステンレス鋼鋼管（新設）	20m	3m	5m	4m	3m	ロックウール	Ⅰ
配管切断（カラン廻り）	9箇所						



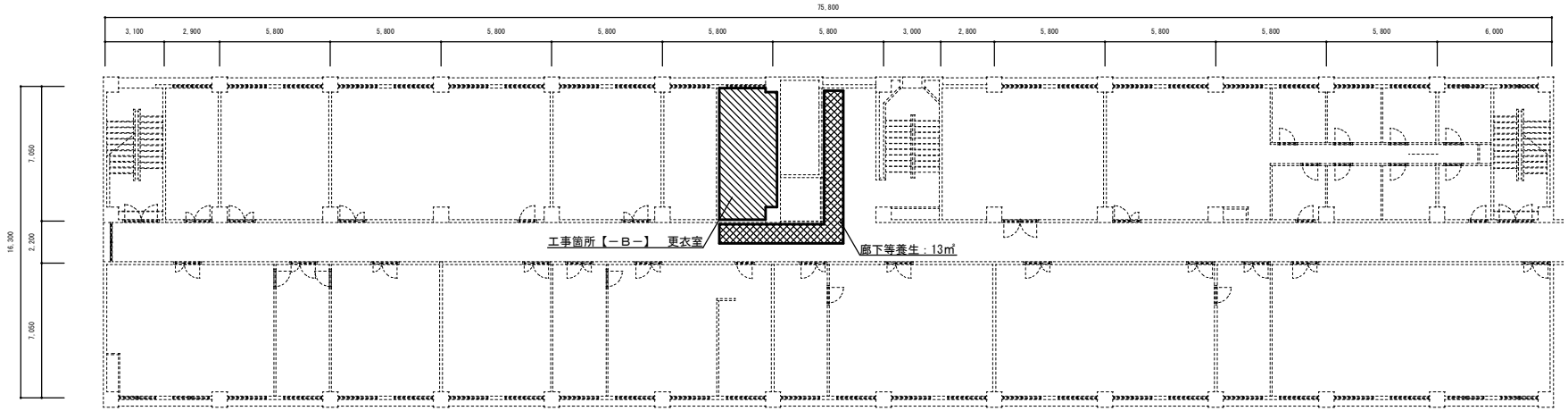
標準撤去照明設備平面図　S=1:60



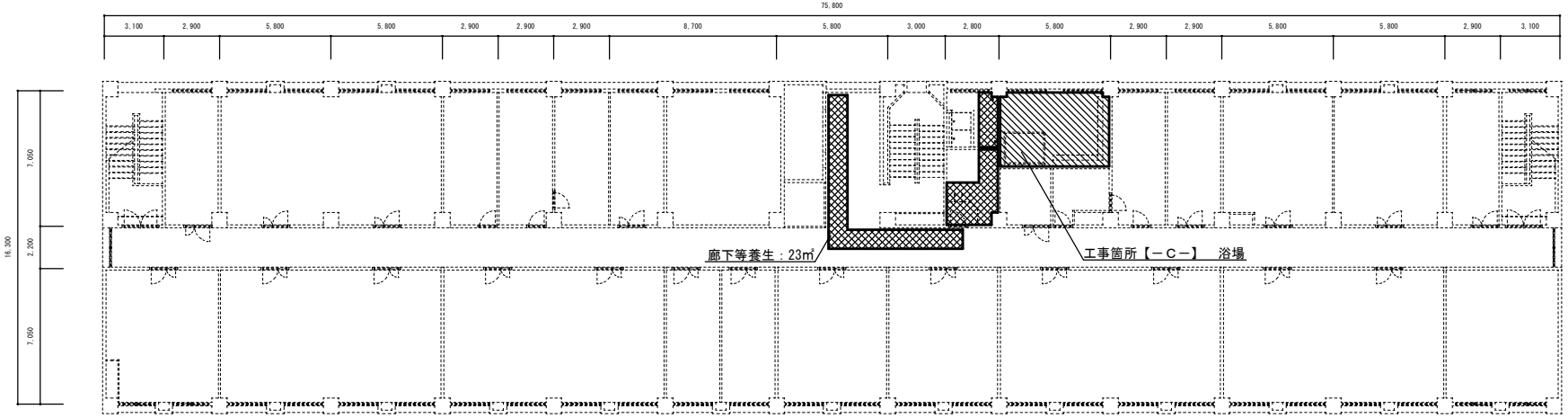
標準改修照明設備平面図　S=1:60

※注：掲載品番は参考品番であり、製品を指定するものではなく現場の収まりにより、同等品以上のものを可とする。

工事名	２１１号建物シャワー室改修工事	図面番号	９／１６
種　別	平面図・詳細図	縮　尺	図示（元図A3）
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			



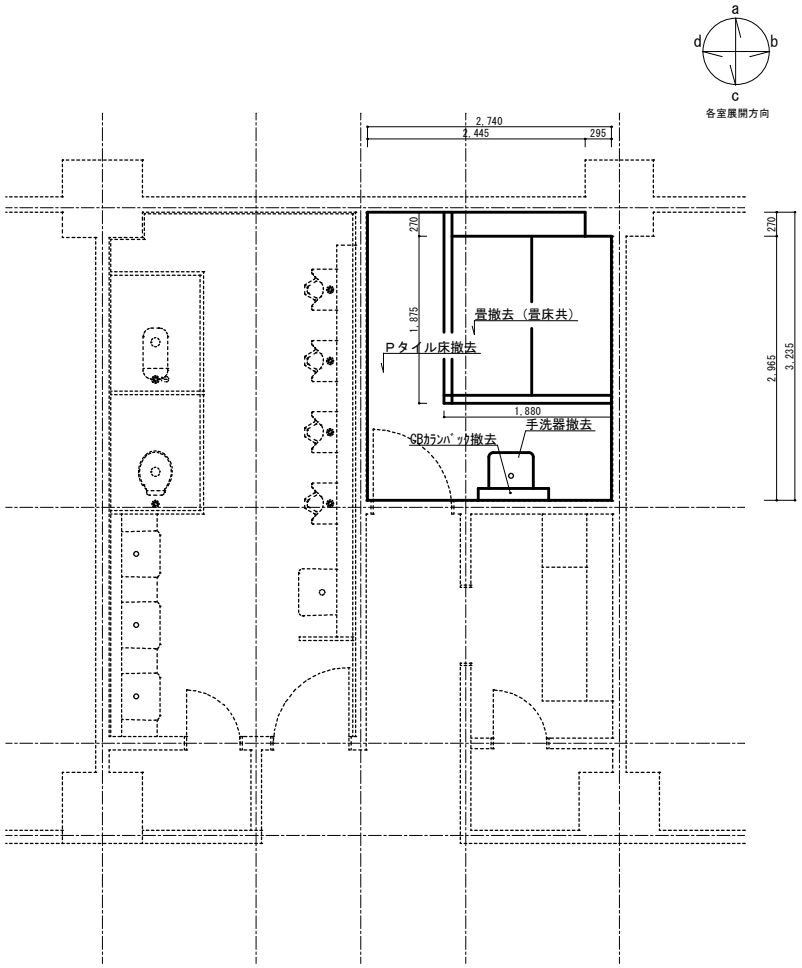
207号建物２階平面図　S=1:250



207号建物８階平面図　S=1:250

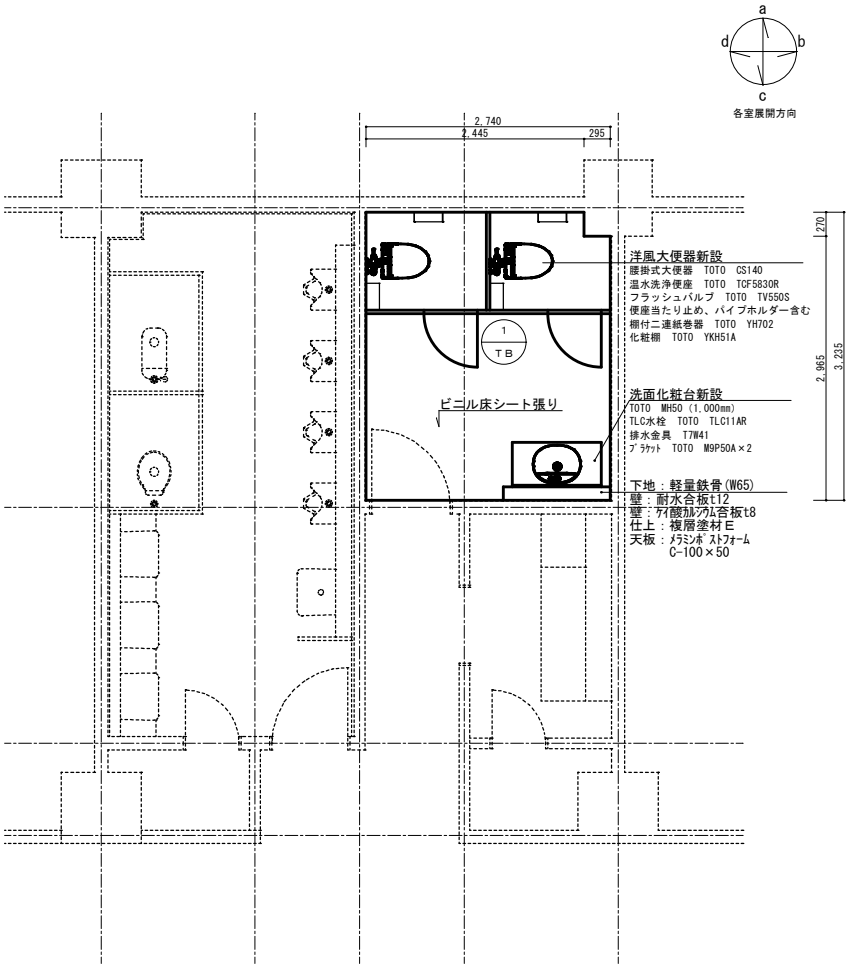
工 事 名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１０／１６
種　　別	２０７号建物２階・８階標準平面図	縮　　尺	1:250 (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

改修前　【工事箇所－Ｂ－】



標準撤去平面図　S=1:60

改修後　【工事箇所－Ｂ－】

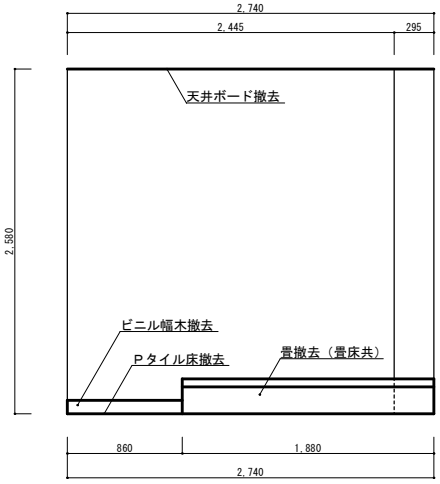


標準改修平面図　S=1:60

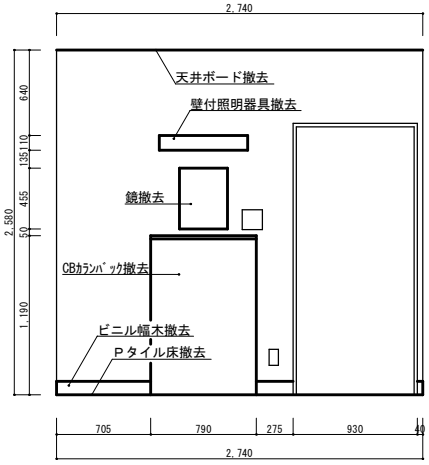
※注：掲載品番は参考品番であり、製品を指定するものではなく
現場の収まりにより、同等品以上のものを可とする。

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１１／１６
種別	２階標準撤去・改修平面図	縮尺	1:60 (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

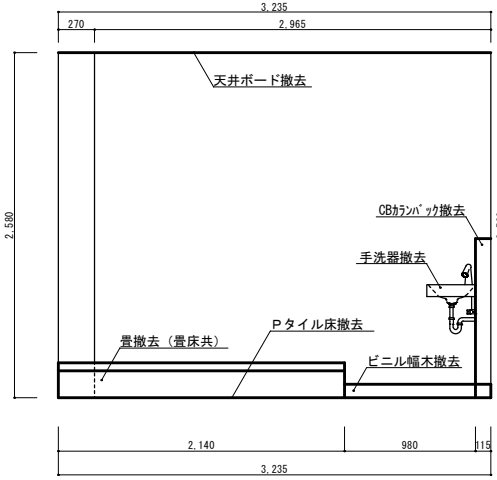
改修前 【工事箇所－Ｂ－】



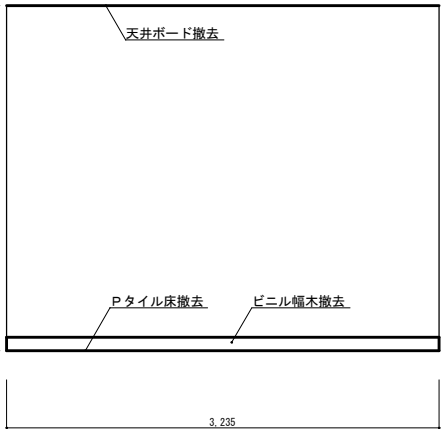
既存標準ａ面展開図　S=1:40



既存標準ｃ面展開図　S=1:40

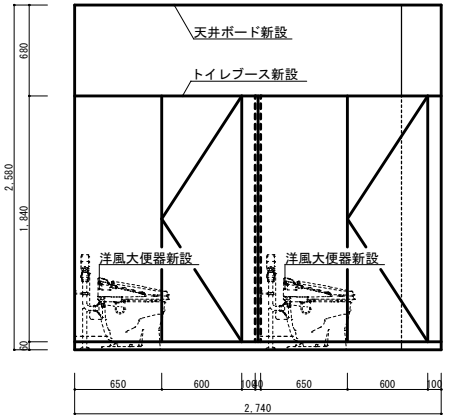


既存標準ｂ面展開図　S=1:40

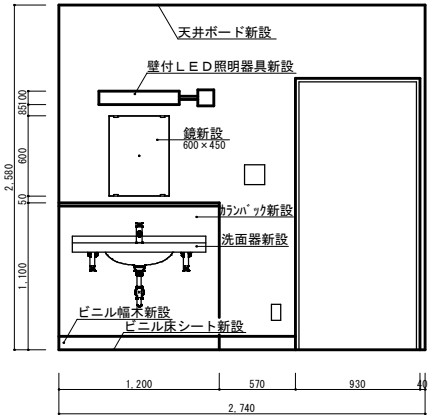


既存標準ｄ面展開図　S=1:40

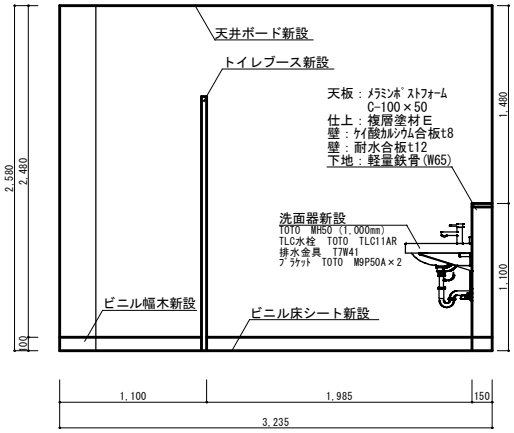
改修後 【工事箇所－Ｂ－】



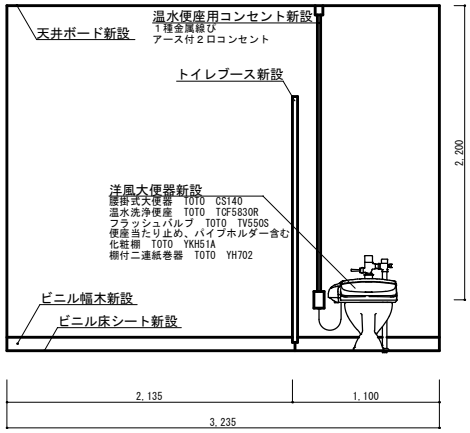
改修標準ａ面展開図　S=1:40



改修標準ｃ面展開図　S=1:40

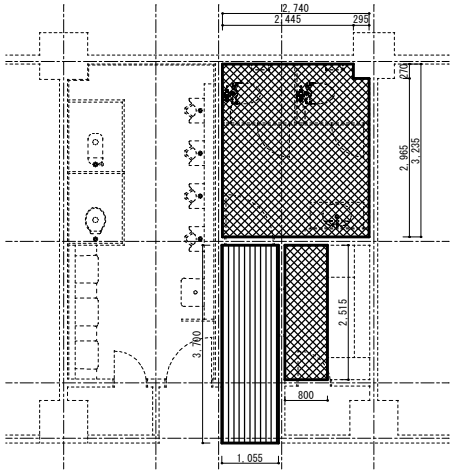


改修標準ｂ面展開図　S=1:40

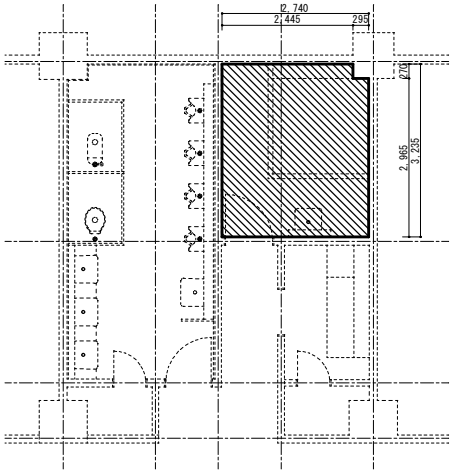


改修標準ｄ面展開図　S=1:40

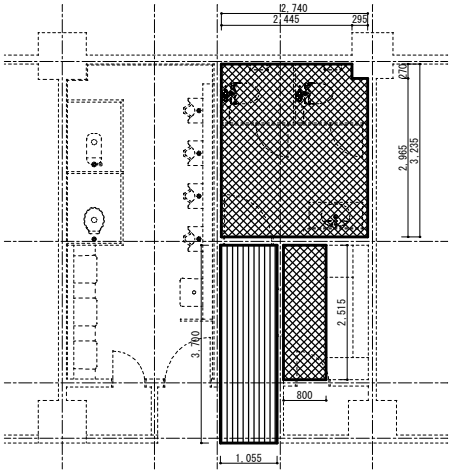
工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１２／１６
種別	標準撤去・改修展開図	縮尺	1:40 (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			



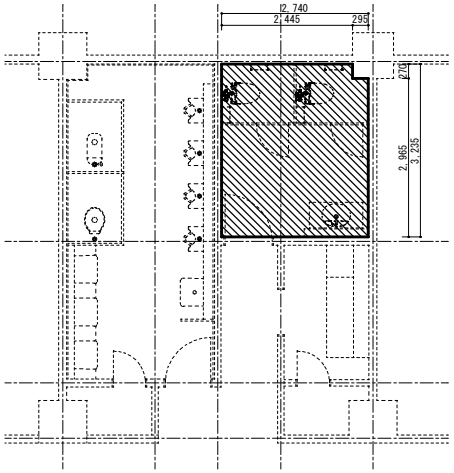
撤去標準１階平面図　S=1:100



撤去標準２階平面図　S=1:100



改修標準１階平面図　S=1:100



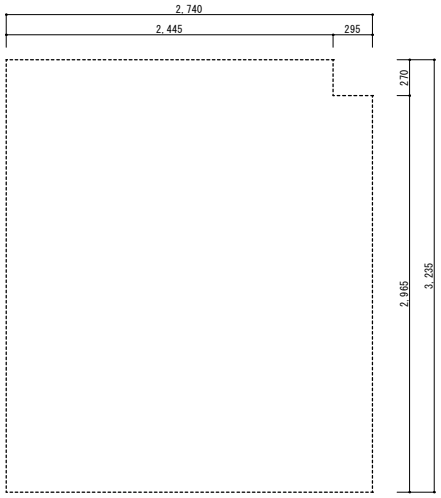
改修標準２階平面図　S=1:100

天井撤去凡例

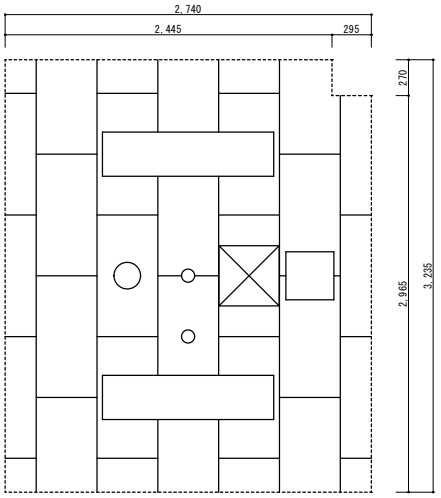
- ｼｰｼﾞﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ　t9　塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り
- 化粧石膏ボード　t9
- ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板　t9

天井改修凡例

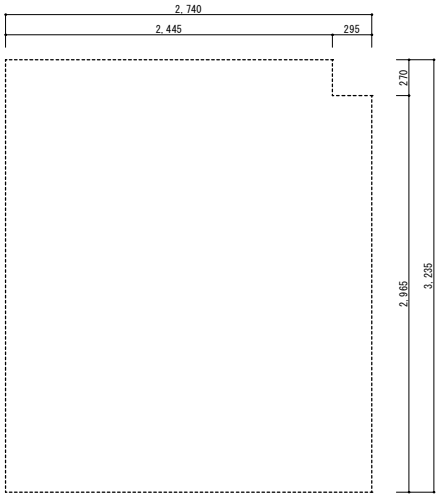
- ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板　t9　NAD塗り
- ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板　t9　EP-G塗り
- ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板　t9



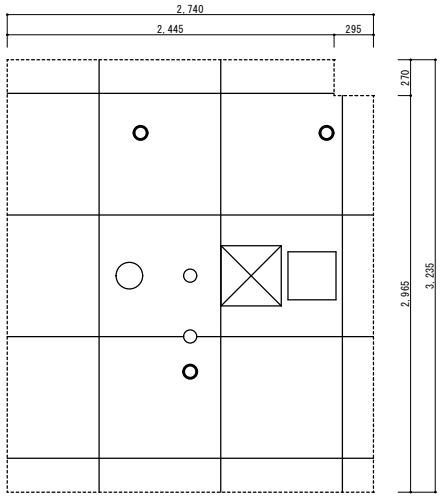
標準１階女子便所天井伏図　S=1:40



標準２階女子更衣室天井伏図　S=1:40



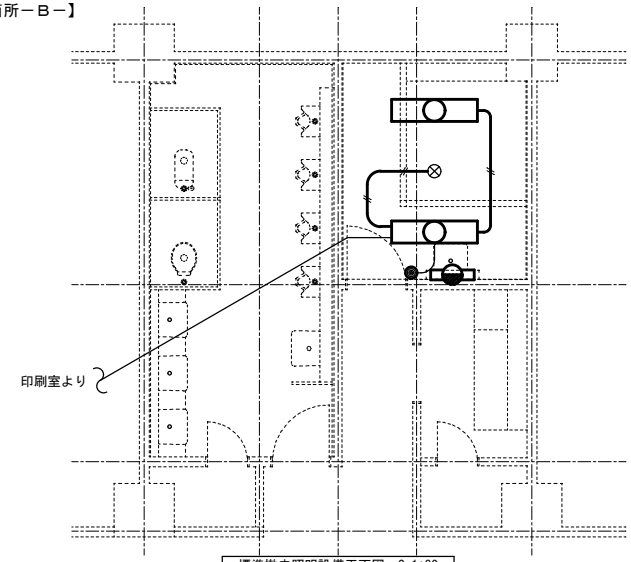
標準１階女子便所天井伏図　S=1:140



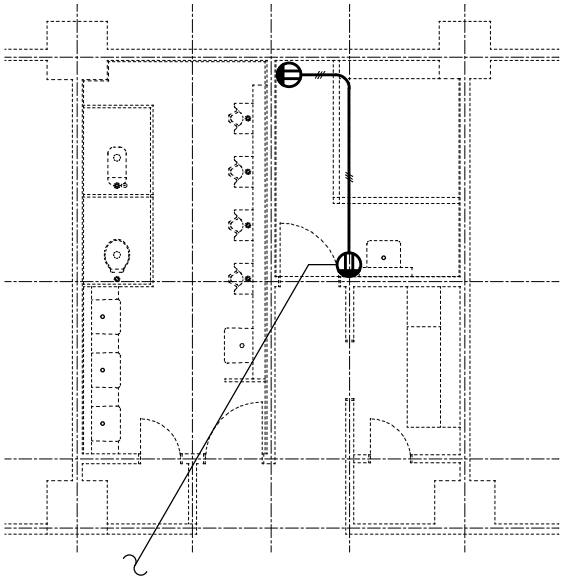
標準２階女子便所天井伏図　S=1:40

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１３／１６
種別	標準撤去・改修天井伏図	縮尺	図示（元図A3）
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

改修前　【工事箇所－Ｂ－】



標準撤去照明設備平面図　S=1:80

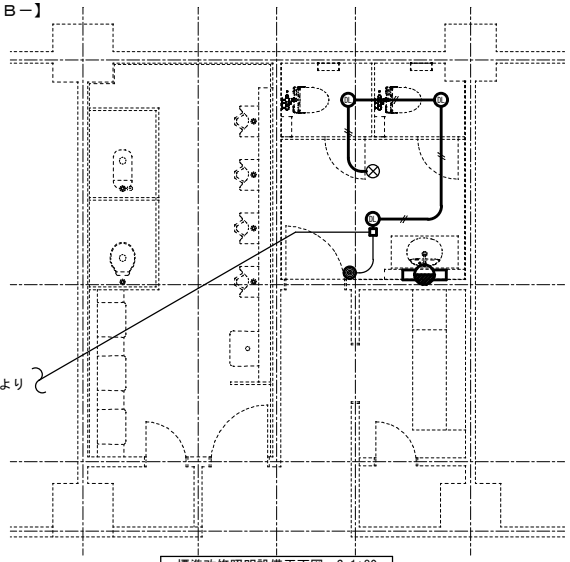


標準撤去コンセント設備平面図　S=1:80

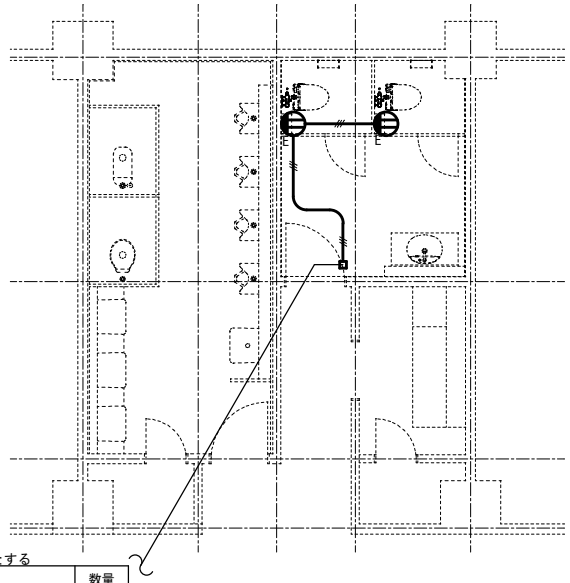
※配線・配管の数量は参考数値とする

記号	名　称	数量
	天井埋込蛍光灯　40W　２灯	２基
	壁付蛍光灯　20W　１灯	１基
	2P20A（壁付）	２個
	EM-EEF1.6－2C	６ｍ
	EM-EEF2.0－3C	５ｍ

改修後　【工事箇所－Ｂ－】



標準改修照明設備平面図　S=1:80



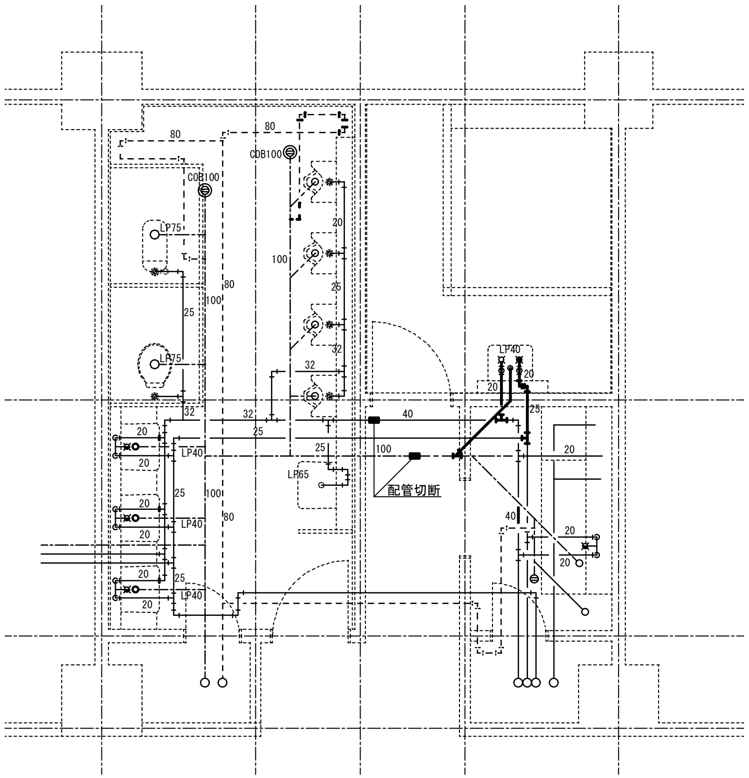
標準改修コンセント設備平面図　S=1:80

※配線・配管の数量は参考数値とする

記号	名　称	数量
	3P20A（壁付）	２個
	１種金属線ぴ　CHより2,200	4.4m
	ジャンクションボックス	２個
	EM-EEF2.0-3C	12m
	人感センサー付ＬＥＤダウンライト（Panasonic XND2034WCLE9）	３台
	壁付ＬＥＤ照明器具（Panasonic LGB85046 LE1）	１台
	EM-EEF1.6-2C	8m

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１４／１６
種　別	電気設備平面図	縮　尺	1:80（元図A3）
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

改修前	【工事箇所－Ｂ－】

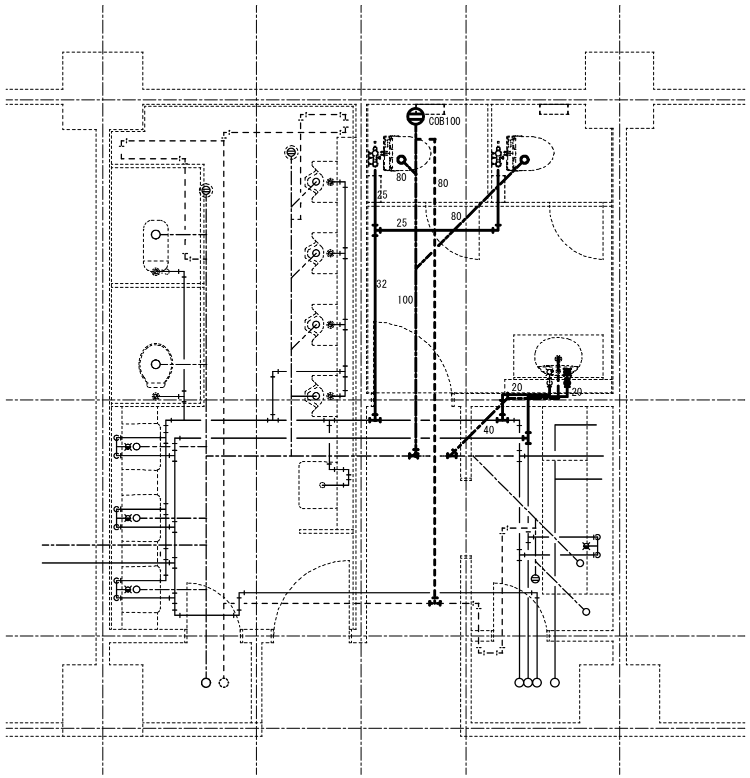


標準撤去配管平面図　S=1:60

※配管継手類・保温材の撤去・新設を含む。
※配線・配管の数量は参考数値とする

名　称	20A	25A	40A	80A	100A
給水管：水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA）	２ｍ				
給湯管：銅管	１ｍ	２ｍ			
汚水管：鋳鉄管			２ｍ		
配管痕モルタル穴埋め補修	２箇所		１箇所		
配管切断			１箇所	１箇所	１箇所

改修後	【工事箇所－Ｂ－】



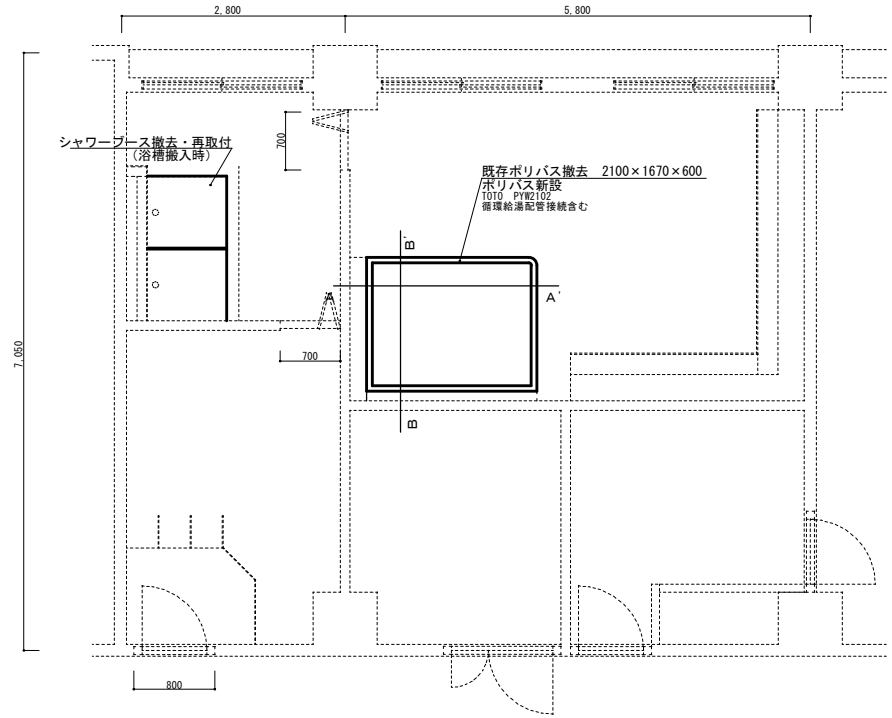
標準改修配管平面図　S=1:60

※配管継手類・保温材の撤去・新設を含む。
※配線・配管の数量は参考数値とする

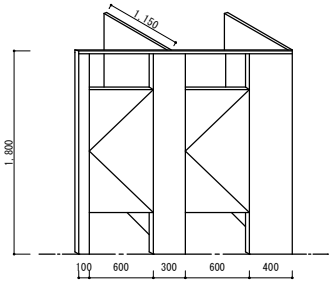
名　称	20A	25A	32A	40A	80A	100A	保温種別	厚種別
給水管：水道用硬質ポリ塩化ビニル管（VP）	２ｍ	３ｍ	２ｍ				ロックウール	Ⅶ
給湯管：一般ステンレス鋼鋼管	２ｍ						ロックウール	Ⅰ
通気管：配管用炭素鋼鋼管（黒）					６ｍ		ロックウール	Ⅶ
汚水管：硬質塩化ビニル管（VP）				３ｍ	２ｍ	４ｍ	ロックウール	Ⅶ
コア抜き	２箇所	２箇所		１箇所	２箇所	１箇所		

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１５／１６
種　別	機械設備（配管）平面図	縮　尺	1:60 (元図A3)
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			

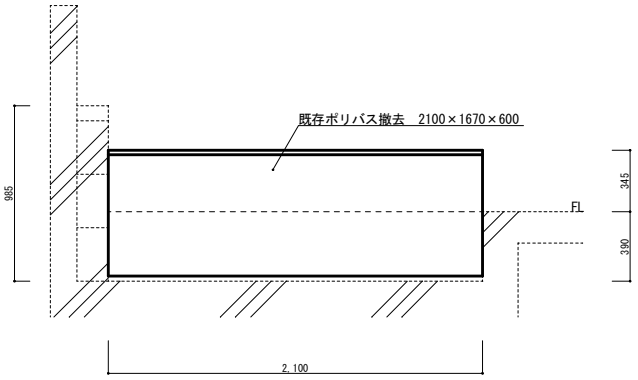
【工事箇所－Ｃ－】



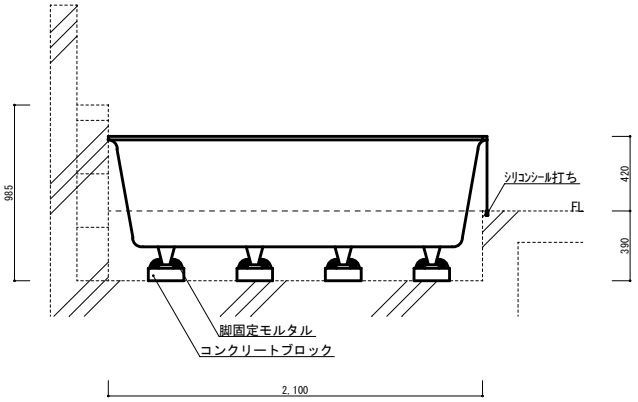
８階浴室標準平面図　S=1:100



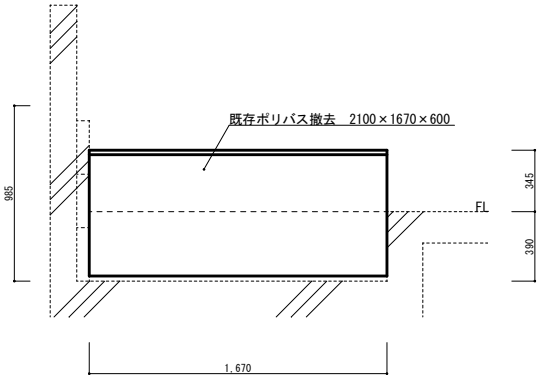
シャワーブース標準図　S=1:50



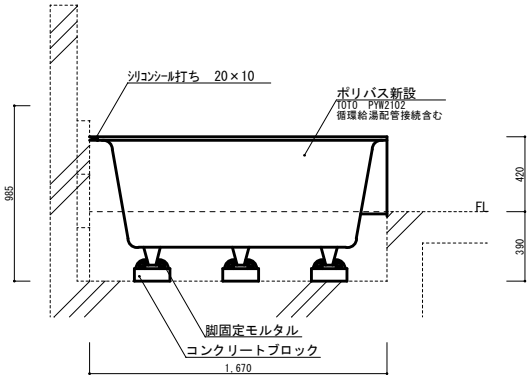
撤去標準Ａ－Ａ'面展開図　S=1:30



改修標準Ａ－Ａ'面展開図　S=1:30



撤去標準Ｂ－Ｂ'面展開図　S=1:30



改修標準Ｂ－Ｂ'面展開図　S=1:30

工事名	２１１号建物他シャワー室等改修工事	図面番号	１６／１６
種別	平面・展開図	縮尺	図示（元図A3）
陸上自衛隊朝霞駐屯地業務隊			